

ムジークフェストなら2021事業計画(案)

(目次)

■ ムジークフェストなら2021事業計画(案) ～開催カレンダー～	P. 1
■ ムジークフェストなら2021 事業計画(案) ～感染症対策～	P. 2
■ ムジークフェストなら2021事業計画(案) ～ムジーク・プラッツ～	P. 3
■ ムジークフェストなら2021事業計画(案) ～主要イベント(ガラ・コンサート)～	P. 4
■ ムジークフェストなら2021事業計画(案) ～主要イベント(有料コンサート)～	P. 5
■ ムジークフェストなら2021事業計画(案) ～主要イベント(社寺・ホール等無料公演)～	P. 6
■ ムジークフェストなら2021事業計画(案) ～奈良県コンベンションセンター企画～	P. 7
■ ムジークフェストなら2021事業計画(案) ～データから導く広報戦略～	P. 8

ムジークフェストなら2021事業計画（案） ～開催カレンダー～

2020年10月2日

○2021年5月15日(土)～6月6日(日)の23日間で開催

月	火	水	木	金	土	日
					5/15 【有料公演】 ガラ・コンサート 古澤巖 (スギヴァイオリン)  ドイツのタベ	16 0歳からのコンサート (県立ジュニオケ)
17	18	19	20	21	22 【有料公演】 奈良フィル + 公募弦楽オーケストラ	23 【有料公演】 関西フィル ムジーク・ブラッツin シダーアリーナ N響+吹奏楽選抜  ブロースト！ ムジーク
24	25	26	27	28	29 【有料公演】 <調整中>	30 【有料公演】 <調整中> 奈良県コンベンションセンター(天平ホール)企画
31	6/1	2	3	4	5 ムジーク・ブラッツin コンベンションセンター 若者企画 沖縄企画 ファミリー企画	6 奈良県コンベンションセンター(天平ホール)企画 ブロースト！ムジーク

○イベント実施等に係る各業種別ガイドラインに沿って、感染症対策を徹底

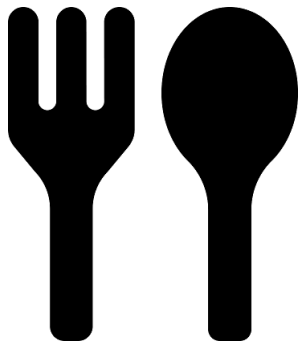
○新型コロナウイルス感染症の情勢を見極めつつ、観客の定員については柔軟に対応

◆各コンサート会場



- ▶ 手指の消毒液設置
- ▶ マスクの着用（スタッフは必要に応じてフェイスガードや手袋を装着）
- ▶ 検温の実施
- ▶ 手洗いの励行
- ▶ 定期的な換気
- ▶ 不特定多数の人が触れる場所の定期的な消毒
- ▶ 事前申込制・全席指定の実施（仮に感染者が出た場合でも経路を把握できる対応）
- ▶ 感染症フェーズに合わせた座席間隔・席数の検討
- ▶ 舞台上における感染症対策の実施（演奏者間の十分な間隔の保持等）
- ▶ ブラボー等の大声での声援は行わず、拍手のみとしていただくよう観客に周知 等

◆飲食スペース



- ▶ 手指の消毒液設置
- ▶ マスクの着用（スタッフは必要に応じてフェイスガードや手袋を装着）
- ▶ 検温の実施
- ▶ 手洗いの励行
- ▶ 定期的な換気
- ▶ テーブル・椅子等、不特定多数の人が触れる場所の定期的な消毒
- ▶ テーブルへのアクリルパーテーション等の設置
- ▶ 感染症フェーズに合わせた座席間隔・席数の検討
- ▶ 使い捨て食器による飲食物の提供 等

- 大型野外公演「ムジーク・プラッツ」を、屋外(春日野園地)では実施せず、奈良県コンベンションセンター及びシダーアリーナ(屋内)で開催。
- 開催地の屋外では、ステージにおいて地元学生による演奏(吹奏楽など)や、ジャズバンドなどによる客席での演奏などを実施するとともに、ドイツ料理などが味わえる飲食スペースを展開し、参加者が「音楽と食」を存分に楽しめる企画を検討

○ ムジーク・プラッツ in コンベンションセンター



【日程】6/4(金)、5(土)、6(日)
 【定員】全席2,000席
 【座席】全席指定、事前申込制
 【内容】NHKキャラクター公演、沖縄公演、若者向け公演

- ▶ コンベンションホールにおいて屋内仕様のムジーク・プラッツ企画を開催
- ▶ 天平広場では、休憩スペースを設けるとともに、「プロースト！ムジーク」と題して、ドイツ料理などが楽しめる飲食スペースを展開し、音楽と食が楽しめる企画を検討
- ▶ 公演の様子は天平広場の大画面に中継し、動画生配信も検討



○ ムジーク・プラッツ in シダーアリーナ



【日程】5/23(日)
 【定員】全席1,500席
 【座席】全席指定、事前申込制
 【内容】吹奏楽

- ▶ NHK交響楽団金管五重奏メンバーの音楽指導
 (県内吹奏楽部選抜メンバーに対し、演奏上のポイントなどをレクチャー)
- ▶ 指導を受けた県内吹奏楽部選抜メンバーとプロの合同演奏
- ▶ 屋外に飲食スペースを設置し、「プロースト！ムジーク」を展開



ムジーク・プラッツの様子

○ムジークフェストなら2021の開幕日に、ガラ・コンサート及びドイツの夕べを一連で開催

○オープニング ガラ・コンサート※有料公演

日時: 2021年5月15日(土) 15:00～17:00

会場: 春日野国際フォーラム～麓～ 能楽ホール

出演: 古澤巖

★県産優良スギ材を用いて制作した
スギヴァイオリンを演奏



○ドイツの夕べ（音楽×食）

日時: 2021年5月15日(土) 17:30～19:30

会場: 春日野国際フォーラム～麓～ 庭園

出演: ドイツ楽団

備考: 入場無料(飲食有料)



- 新型コロナウイルス感染症の情勢から、海外からのアーティスト招聘は現時点で困難であるが、調整は継続
- 海外アーティスト・国内アーティストの両面から著名アーティストの招聘を検討
- 定員制限については新型コロナウイルス感染症の状況を勘案したうえで決定

【企画案】

企画	①ガラ・コンサート	5/15(土)	②奈良フィルハーモニーと公募した弦楽によるオーケストラ	5/22(土)
出演(案)	古澤 巖		奈良フィルハーモニー管弦楽団 & 公募弦楽オーケストラ	
会場・定員	春日野国際フォーラム～麓～ 能楽ホール 【定員：500席】		橿原文化会館 大ホール 【定員：1,304席】	
ジャンル	クラシック		クラシック・オーケストラ	
概要	・ムジークフェストなら2021のオープニング ガラ・コンサート ・県産優良スギ材を用いて制作したスギヴァイオリンを演奏 ・麓庭園において「ドイツのタベ」実施		・奈良フィルと共演する弦楽演奏者を公募し、当日限りのムジークオーケストラを結成 【主な予定曲目】 ・ハイドン ・モーツァルトなど	

企画	③親しみやすいテーマ&定番クラシック公演	5/23(日)	④著名アーティストによる公演	5/29(土)	5/30(日)
出演(案)	関西フィルハーモニー管弦楽団 & クラシック界の若手のコラボ				
会場・定員	県文化会館 国際ホール 【定員：全席1,313席】				
ジャンル	クラシック・オーケストラ				
概要	【主な演奏予定曲目】 ・大河ドラマ主題歌 ・若手ソリストとの協奏曲 ・定番クラシック など		検討中 (次回実行委員会(12月)までに調整)		

○社寺・ホールでの公演

- 一定程度以上の規模（150席以上）を有する社寺・ホールにおいて公演を実施
- 新型コロナウイルス感染症の状況により、定員を調整

■社寺公演候補会場（座席数は過去の公演実施状況等から算出）

会場名	市町村	座席数
東大寺 金鐘ホール	奈良市	321席
長谷寺 本坊大講堂	桜井市	300席
大神神社 大礼記念館	桜井市	250席
春日大社 感謝共生の館	奈良市	230席
西大寺 興正殿	奈良市	200席
薬師寺 まほろば会館	奈良市	180席
元興寺 禅室	奈良市	180席
唐招提寺 僧坊	奈良市	180席
法隆寺 聖徳会館	斑鳩町	150席

■ホール公演候補会場

会場名	市町村	座席数
奈良県コンベンションセンター コンベンションホール	奈良市	2000席
シダーアリーナ	五條市	1500席
奈良県文化会館 国際ホール	奈良市	1313席
あらかしホール	大淀町	700席
奈良県コンベンションセンター 天平ホール	奈良市	392席
やまぶきホール	川上村	343席
秋篠音楽堂	奈良市	304席
奈良公園バスターミナル	奈良市	295席
下北山スポーツ公園 吉野杉ホール	下北山村	150席

○奈良県コンベンションセンター（天平ホール）企画



- 【日程】5／29（土）、30（日）、6／5（土）、6（日）
 【定員】全392席
 【座席】全席指定、事前申込制
 【概要】

- ▶ 1日あたり複数の公演を実施
- ▶ 奈良県ゆかりのアーティスト中心に、親しみやすい曲目や著名な出演者の企画を検討
- ▶ 当日のテーマ（クラシックday、ジャズdayなど）を設定し、テーマに沿った集客を実施
- ▶ 小規模定員の社寺公演を代替実施
 （演奏の背景に、社寺のPR動画などを用いてムジークフェストならの特徴である奈良らしい公演を再現）

6／4（金）、6／5（土）、6／6（日）は
 天平広場にて「フロスト！ムジーク」
 （飲食スペース）なども展開



○動画配信

- 公演の動画配信を実施し、より多くの人に聞いていただける機会を創出
- ムジークフェストなら2021開催期間中動画の無料公開を検討（出演者と要調整）
- まとめ動画を編集し、今後のムジークフェストならのPRとして活用

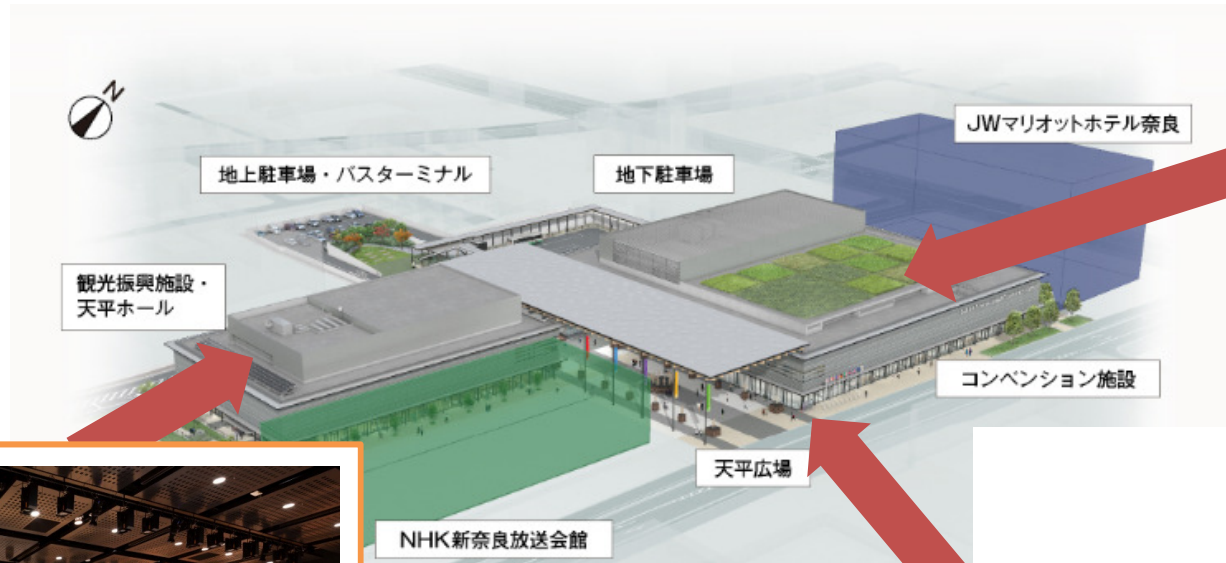
【イメージ】



（ネット配信）



- 奈良県コンベンションセンターにおいて、コンベンションホール、天平ホール、天平広場などを活用し、屋内ムジーク・プラッツなど多様なジャンルの公演を展開。また、音楽だけでなく、天平広場においては、ドイツ料理などが味わえる飲食スペースを展開するなど、参加者が「音楽と食」を存分に楽しめる企画を検討



<公演の開催>

- 1日あたり複数の公演を実施
- 奈良県ゆかりのアーティスト中心に、親しみやすい曲目や著名な出演者の企画を検討
- 演奏の背景に、社寺のPR動画などを用いて奈良らしい公演を再現



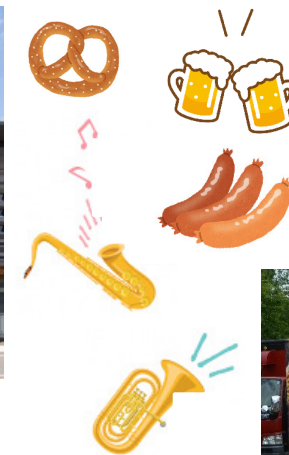
<ムジーク・プラッツの開催>

- 公演の様子は天平広場の大きな画面に中継し、動画生配信も検討



<プロスト！ムジークの開催>

- ドイツ料理などが味わえる飲食スペース設置
- ステージイベントでは、地元学生による吹奏楽の演奏など
- ジャズバンドなどによる客席での演奏など、参加者が「音楽と食」を存分に楽しめる企画を検討



Prost!!

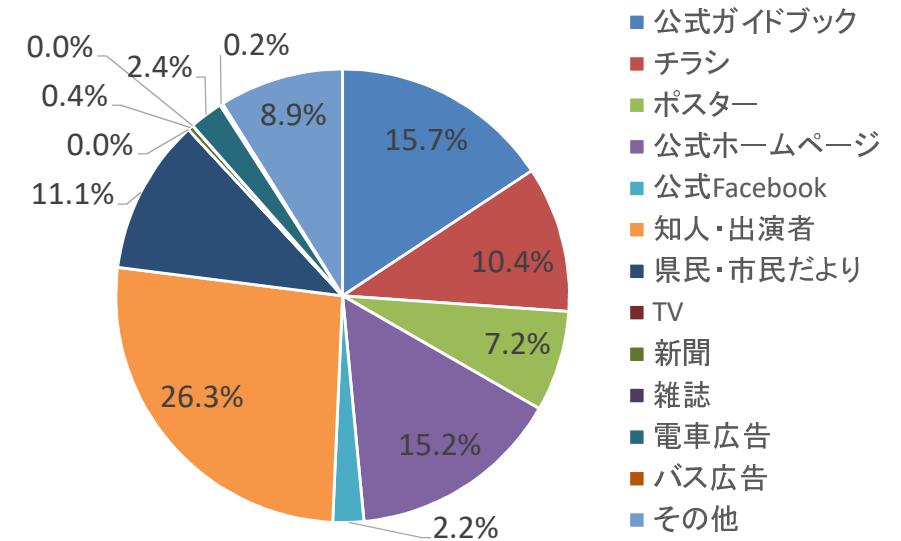


キッチンカーなど

○アンケートデータ分析

- 低い若年層の認知度**（全体39.1%に対して20歳代 32.5%）
若年層の公演認知媒体として認知割合が低いツールが多い。
→既存ツールではカバーできていない可能性あり
- 来場者年齢層に偏り**
特に若年層の参加が少ない傾向(39歳以下の割合 10.5%)
- 高い公演満足度とリピート率**
公演満足度が毎年95%を超え、リピーターの割合が多い傾向
(リピート率 2019:69.9%、2018:63.6%、2017:64.6%)

【若年層の公演認知媒体】



※既存ツールを一部見直し、音楽祭を知らない人(特に若年層)向けの新たなアプローチを展開

インターネットサイトへの広告掲載

- ◎サイト閲覧中のインターネットユーザーに対し幅広く（年齢、地域）アプローチ
地域、年齢などを設定し、戦略的に配信



トップ画面
バナー

(例) Yahoo! サイト画面

公式ナビゲーターの起用

- ◎幅広い世代に影響力のあるインフルエンサーをムジークフェストならの公式ナビゲーターに起用（加藤雅也など）
- ◎ナビゲーターからの発信を増やすことで顔が見える広報を展開
- ◎若年層の情報収集ツールの主流であるSNSを活用し、ナビゲーターから発信



会員制度(ファンクラブ)の新設

- ◎高いリピート参加率を維持する仕組みとして会員制度（ファンクラブ）を創設
- ◎会員に対してムジークフェストなら開催期間中、期間外どちらも定期的な文化情報の発信や会員限定動画の配信等を検討
- ◎公演の観覧申込時に会員登録できるなど、登録をしたい人は手間なく登録できる仕組みを検討

